

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	環境政策課
職	課長
氏名	柴田 政秋

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
今日の環境問題は、大気や水などの環境保全に加え、温暖化等地球環境の保全も課題となるなど、広範囲で複雑多岐にわたるものとなっている。このような状況の中で、環境への負荷を少なくするための施策を講ずることにより、本県の生活環境を保全し、循環を基調とする持続可能な社会を目指す。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か				
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか				
①県民にとって身近である生活環境(大気環境、土壌環境)、地球環境の状態を示す指標が、国が定める環境基準を下回っていること。 ②県民エコステーションによる環境保全に配慮した取組への支援などを通じて、県民の環境改善への積極的な努力を促す。					
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①大気環境基準達成状況(光化学オキシダントを除く項目)	100.0%	20年	100%	25年	大気汚染防止法等
①ダイオキシン類の環境基準達成率	100.0%	20年	100%	25年	ダイオキシン類対策特別措置法等
②二酸化炭素排出量削減	9,042千t	20年	8,302千t	22年(※)	石川県環境総合計画

(※)H23以降も目標達成に向け努力



25年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①石川県環境総合計画の推進	石川県環境総合計画に基づいた施策の実施(大気、土壌、化学物質、地球環境の保全等)
①大気環境対策のための事業者指導	①監視活動の充実 ②大気汚染防止法の法令及び条例に基づく規制の徹底
①騒音・振動対策の推進	土地利用実態に合わせた騒音・振動規制地域の見直しや航空機騒音の監視を行い、騒音対策の充実を図る。
①土壌汚染対策の推進	土壌汚染リスク情報の収集により、土壌汚染対策法の法令及び条例に基づく規制の徹底
①地球環境の保全	①フロン回収の徹底 ②酸性雨、黄砂等の実態調査の実施
②県民、事業者等による環境保全の取組み支援	①県民、事業者等の自発的な環境保全活動を支援 ②中小企業者が持続可能な循環型社会づくりを目指すために要する資金の供給